

令和3年度第7回委員部会運営委員会（定例会）議事録

日時：令和3年10月20日（水）午後2時～4時30分

会場：日野市中央公民館 講座室 AB

出席者：日野市（須崎）・国分寺市（田中・久保）・小平市（久米）・小金井市（嵯峨山）・町田市（西澤）

昭島市（三木）・東大和市（新井）・西東京市（小沼）・福生市（三浦）・国立市（山根） 欠席：狛江市

事務局：日野市公民館（瀧口 宮道） 傍聴者1名

記録：国立市（山根）

報告事項 ・第三回役員会 10/6 について

・第6回委員部会運営委員会議事録（案）について。

審議事項：

■第7回委員部会 12/11（土曜）第4課題別集会について

担当について：受付 誘導 マイクロホン渡し アンケート

書面開催である。課題発表はどのように準備しているか提出書類あり。

予算 各5,000（要確認）

新藤先生の受講学生オンライン参加予定（要確認）

リモートお手伝いを事務局で担当。用意するもの パソコン プロジェクター

録画について確認する。zoomは自動録画されるので便利。

基調講演はプロが編集する。

課題発表でも録画をするかどうか（要確認）

<第4課題別集会 12/11 土 14時～16時30分>

14:00 挨拶 2分

14:02（西東京市）ひばりが丘フェスティバル 20分

14:22 質疑応答 8分～10分

14:30（国立市）くにたち国際友好会 WING 20分

14:50 質疑応答 10分

15:00（国分寺市）若者主体の活動事例 20分

15:20 質疑応答 10分

15:30 休憩 5分

15:35 新藤浩伸先生講演 40分

16:15 全体質疑応答 10分

16:25 閉会挨拶

16:30 終了

3市の事例発表順番が決定。（上記枠内を参照）

■2021.12.11 土曜 公民館部会タイムスケジュール決定。

■12/15 水 令和3年度都公連委員部会第1回研修会2時～4時菅沼七三雄氏講演会決定。

12時集合 セッティング（但し、会場は午前中から使用可能）

事務局：午前中に会場設営 機材セット予定。委員は当日各自のスマホ等で zoom テストする。

参加者への資料は zoom URL を伝える時に添付する。

■各市のトピック

*小平市：夜間利用9時まで。定員50パーセント、10/25に見直しされる。公運審10月なしその代わりに、公運審主催の研修会を実施。SDGs 板橋ネットワーク加藤代表による「誰も取り残さない居場所づくり」知的障がい者のお話、ともに生きる青年教育、在宅老人に1日2回電話して繋がりを大切にされた事例、学校と繋がりを大切にしようとした事例を話し合った。

*小金井市：公運審10/13実施、第36期スタートし、新委員5名。月刊公民館に昭和28年当初の小金井町公民館職員による公民館のはじまりのお話しが掲載されている。

*町田市：リーダー不在や解散もあり活動が困難だが、“ともしび”を消すわけにはいかない。時代まつり中止、文学館まつり中止、きらり町田まつり中止となる。せめてセンターまつりは今年10周年なので実施したい。プースターワクチン接種会場でもあることが懸念される。

*昭島市：市民文化祭では市民が戻ってきたという実感がある。にぎわっている。いろいろな作品が出品され成果が出ている。自主民講座、シルバーフェスティバルなどあり。来年度40周年事業計画が動きはじめた。

*東大和市：夜間利用9時まで。人数制限解除、大きい声を出す場合は50%制限。安心安全を最優先し公運審、他大部分を中止。10/13 公運審では「コロナ禍の公民館事業の在り方」として諮問がでた。公民館を利用する人のグループ紹介を毎年冊子作成している。公民館まつり50周年事業もオンラインビデオ収録など検討中。5館合同懇談会が11月実施。出前講座職員と市民で公民館の有料化について勉強会が予定。

*福生市：公運審はリモートで実施。利用者交流会がようやく動き出したところ。白梅まつりをめざし12月交流会やる。西東京市のひばりが丘フェスティバルは参考になった。視聴を促した。諮問は出ていない。

*西東京市：公運審5月から期がスタート、6～8月中止 9月に全員リモートで実施。10月対面で定例会研修を実施「法政大学荒井容子先生による公民館とはなにか、公運審とはなにか」令和2年度公民館事業評価を実施中（1次評価公民館 2次評価公運審）

*国立市：夜間10時まで国分寺市の冊子からアンケートを参考にした。審議委員内でアンケート班があつまり、個人用と団体のたたき台ができた。市長と教育長へ提出する「職員体制の充実と館長人事要望書」について協議した。文化祭がスタートし昨年8団体から今年は15団体の参加となった。

*国分寺市：公運審は5館統一で運営されている。定例会は年10回に及ぶ。各館にサポーター10名が在籍。そのほかに利用連絡会もあり。答申に専念できる利点がありサポート委員に感謝している。夜間10時まで、定員1/2から3/4に拡大。早め時間をかけて答申したいと考え早めに諮問を出してもらおう様話している。

*日野市：公運審は年間4回予定。活気がでてきた。10/23 気象予報士による防災講座ハイブリッドで予定。夜間9時まで、定員解除。食事については館内談話室・調理室のみ黙食で可能。音楽関係は50パーセント人数制限。広報レイアウトについては公民館情報が分かり難いところがある。3館合体のまつりが中止、11/1 たま学びテラス（多摩市と日野市の大学での学び講座・合同事業）スタートし。両市でYouTube発信する。その他スマホで歴史文化散策「まちクエストアプリケーション」など公民館を使ってない人も学習できる取り組みをしている。

■その他

*来年度部会の開催日を早めに知りたい。

*国分寺市の諮問答申の冊子が大変参考になったと各市より多数絶賛の声あり。

■次回（第8回）

日時：令和3年11月17日（水）午後2時から

会場：日野市中央公民館講座室 A・B

以上